

記入例

第五十五号の五様式（附則第二条の四関係）

××年寄附分 市町村民税 道府県民税 寄附金税額控除に係る申告特例申請書

提出日を記入してください。

捺印してください

住所 太枠内の項目を全て記入してください。  
(注意)住所・氏名等、記載内容について年内に変更が生じた場合は、申告特例申請事項変更届出書の提出が必要です。

個人番号(マイナンバー)を記入してください。

××年××月××日 宮城県登米市長 殿	整理番号	
〒987-0511 宮城県登米市迫町佐沼字中江2丁目6番地1	フリガナ	トメ ハナコ
	氏名	登米 花子
	個人番号	××××××××××××××
	性別	女
	生年月日	〇〇××年××月××日
電話番号 ×××-×××-××××		

「個人番号」欄には、あなたの個人番号（行政手続における特定の個人を識別するための番号（以下「個人番号」という。）を記載してください。

あなたが支出した地方団体に対する寄附金について、地方税法附則第7条第1項（第8項）の規定による寄附金税額控除に係る申告の特例（以下「申告の特例」という。）の適用を受けようとするときは、下の欄に必要な事項を記載してください。

- (注1) 上記に記載した内容に変更があった場合、申告特例対象年の翌年の1月10日までに、申告特例申請事項変更届出書を提出してください。
- (注2) 申告の特例の適用を受けるために申請を行った者が、地方税法附則第7条第6項（第13項）各号のいずれかに該当する場合には、申告特例対象年に支出した全ての寄附金（同項第4号に該当する場合には、同号に係るものに限る。）について申告の特例の適用は受けられなくなります。その場合に寄附金税額控除の適用を受けるためには、寄附金税額控除の申告書又は市町村民税・道府県民税の申告書を提出し、
- 寄附をした年月日と寄附金額を記入してください。  
※同じ自治体に複数回寄附をした場合、その都度申請書を提出する必要があります。

1. 当団体に対する寄附に関する事項

寄附年月日	寄附金額
××年××月××	30,000円

2. 申告の特例の適用に関する事項

申告の特例の適用を受けるための申請は、①及び②に該当する場合は、それぞれ下の欄の口にチェックをしてください。

「確定申告をする必要のない」方が、ふるさと納税による寄附をした場合のみチェックをしてください。

① 地方税法附則第7条第1項（第8項）に規定する申告特例対象寄附者である

注) 地方税法附則第7条第1項（第8項）に規定する申告特例対象寄附者とは、(1)及び(2)に該当すると見込まれる者をいいます。

①と②どちらも該当する場合のみワンストップ特例の申請が可能です。

その年のふるさと納税による寄附先が「5自治体」以下であると見込まれる場合のみチェックをしてください。（寄附回数ではなく、寄附先の自治体数）

② 地方税法附則第7条第2項（第9項）に規定する要件に該当する者である

注) 地方税法附則第7条第2項（第9項）に規定する要件に該当する者とは、この申請を含め申告特例対象年の1月1日から12月31日の間に申告の特例の適用を受けるための申請を行う地方団体の数の数が5以下であると見込まれる者をいいます。

(切り取らないでください。)

××年寄附分 市町村民税 道府県民税 寄附金税額控除に係る申告特例申請書受付書

住所	宮城県登米市迫町佐沼字中江2丁目6番地1	受付日付印
氏名	登米 花子 殿	

整理番号：

受付団体名	宮城県登米市
-------	--------